

■ウインドウズ オブ Wind (風の窓)

GH SCADA

Generic Wind Farm Supervisory Control and Data Acquisition System －風力発電所の監視制御およびデータ取得システムのご紹介－

ガラードハッサンジャパン株式会社 内田 行宣

電話：03-3299-0720 Email：yukinobu.uchida@garradhassan.com

中立な立場での運転監視とデータ取得を可能にしたシステム

GH SCADA は、中立な立場でウインドファームの運転監視並びにデータ取得をしたいという需要に応じて開発されました。

風力発電事業者は風力発電機を購入する際、風車メーカーとパワーケーブル保証や稼働率保証、収入補償といった条件交渉をしますが、契約条項を反映したデータ取得が実際のシステムでは不可能であったケースが報告されています。例えば、メンテナンス要員が風力発電機内で作業する時、遠隔操作での誤作動を防ぐために、「遠隔操作モード」から「サービスモード」に切り替えますが、サービスモード下では風速情報が記録されず、この停止期間中に失われた発電量を計算することが出来ない、といったものです。

風力発電事業者、オペレーター、風力発電機メーカーおよび金融機関の協力を得て開発されたシステム

GH SCADA はウインドファームの全ての関係者の要望を満たすよう作られています。その開発には、実際に風力発電事業者、オペレーター、風力発電機メーカー、そして金融機関が携わりました。ウインドファームの運転監視のみならず、運転データからレポートの自動作成と自動メール配信が出来ます。レポート様式は自由に編集していただけます。

ウェブブラウザから複数のユーザーが同時に情報へアクセスすることが出来ます。ユーザー数に制限はありません。

アクセス権限をユーザー毎に設定出来ます。例えば、あるユーザーはデータ閲覧のみ、あるユーザーは風力発電機の起動・停止コマンドを許可されている、別のユーザーは、運転データの手動編集権限が与えられている、という具合です。

風力発電機からの警報は、故障の重要度によ

って仕分けされ、パソコンと携帯電話のメールアドレスの双方に発信設定出来ます。

異なる風力発電機を用いた複数のウインドファームのポートフォリオ管理が可能

大手事業者ともなると、各ウインドファームで使用している風力発電機機種が異なることがよくありますが、異なる風力発電機種であっても同一基準でのデータ取得・同一フォーマットでレポート作成が可能です。

GH SCADA システムは下記メーカーの風力発電機を使ったウインドファームで使用されています。

- 三菱重工業
- CPC
- Enercon
- Gamesa
- GE
- Harakosan
- Nordex
- Siemens
- Vestas

日本国内における実績とサポート

我が国におきましても、GH SCADA システムを2006 年以來ご利用いただいております。GH SCADA システムは、英語の他に、日本語、スペイン語、中国語でのデータ閲覧およびレポート作成が可能です。ユーザーサポートは弊社英国本社と米国法人の両方で全世界のお客様に 24 時間対応している他、ガラードハッサンジャパンが日本語で取次しております。

GH Forecaster との併用により短期発電出力予測サービス受益も可能

GH Forecaster (短期発電出力予測) サービスを併せてご利用いただくことも可能です。GH Forecaster サービスの追加設定は容易です。

GH SCADA に関するご質問・お問い合わせは、ガラードハッサンジャパン・内田までお願いします。下記リンクもご覧になってください。

<http://www.garradhassan.com/products/ghscada/>